



地域の特徴ある文化・芸術……………【佐々町】

緑と水に恵まれた自然豊かな佐々町では、例年10月に行われる「おくんち」や古典邦楽「こうだががく神田雅楽」が傳承されており、四季折々の美しい景観とともに伝統文化に触れることができます。

おくんち

1144年に、神酒・しとぎ・餅・串柿・ミカン・懸魚を供え、郷中安全で五穀豊穡であるように祈願されたことが始まりとされ、1804年には悪疫流行を鎮めるために、みこしを担いで村中を巡行し、海浜まで巡ったといわれています。

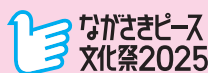
現在は、「はなたごさん」と呼ばれ親しまれている猿田彦神という天狗の面をかぶった神が先頭に立ち、町中を練り歩く秋の恒例行事となっており、子ども相撲大会も開催されるなど、町は大いに盛り上がります。



神田雅楽(町指定無形文化財)

佐々町神田地区には、明治時代から伝わる「神田雅楽」が傳承されており、町の無形文化財に指定されています。物静かな中で奏でられる荘厳なさらばは、慰霊祭や地域の祝い事・葬儀のほか、県芸能大会や寺院関係の行事などでも演奏されています。

現在は、後継者の指導にも力を入れており、保存会をつくるなど伝承文化の保存に努めています。



県内最高峰の美術展「第19回長崎県選抜作家美術展」を開催

長崎県選抜作家美術展は、本県を代表する優れた作家の作品を一堂に展示する県内最高峰の美術展です。豊かな感性と創造性にあふれた作品の数々を、ぜひご堪能ください。

とき	ところ
1月7日(日)~14日(日) ※9日(火)は休館	長崎県美術館(長崎市出島町)
1月17日(水)~21日(日)	東彼杵町歴史民俗資料館 (東彼杵町彼杵宿郷)
1月24日(水)~28日(日)	佐世保市博物館島瀬美術センター (佐世保市島瀬町)

問合せ 県の文化振興・世界遺産課 ☎095-895-2764



第18回長崎県選抜作家美術展の様子

令和7年度に本県で開催される「ながさきピース文化祭2025」に向け、県内の特色ある伝統芸能や文化活動を地域ごとにシリーズでご紹介します。